

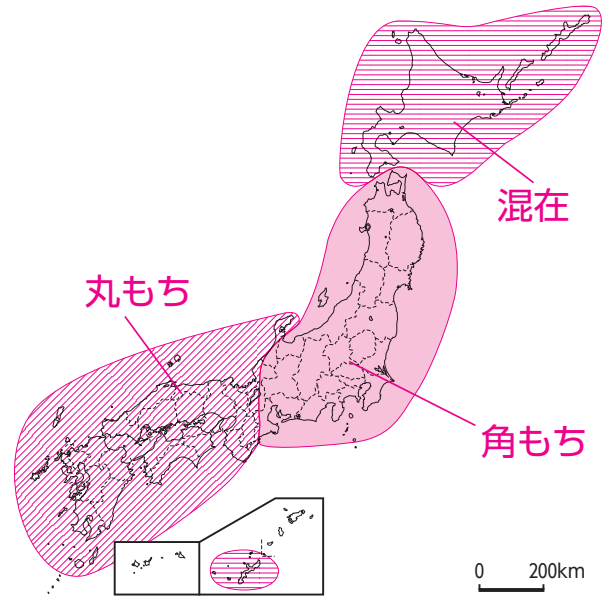
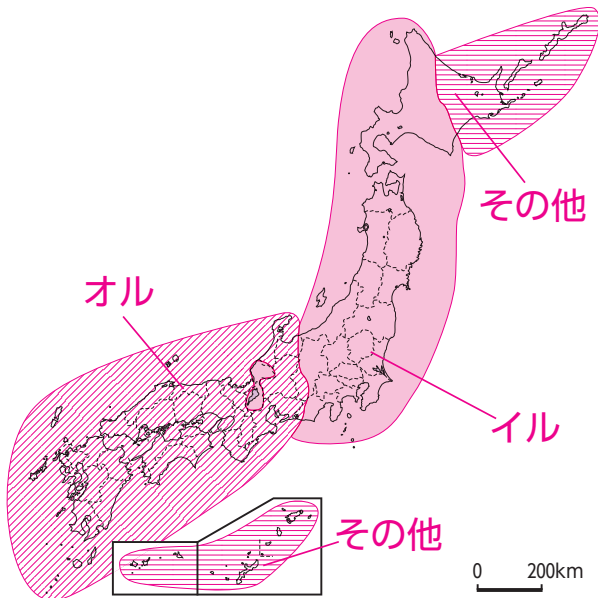
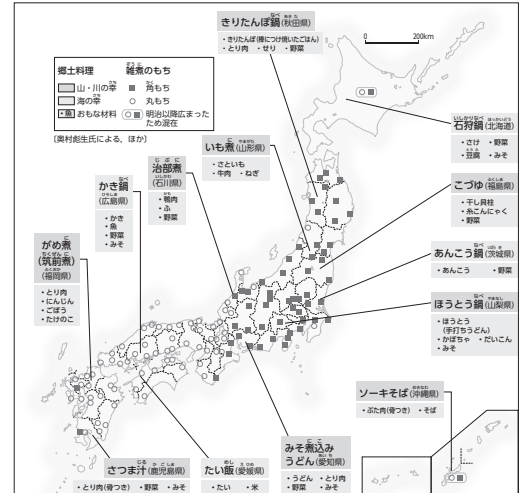
Ⅰ. 地域区分から日本の特色をつかむ

次の①と②の地図から日本をいくつかの地域に区分した地図を作り、地図のタイトルと区分した地図からいえる日本の地域的特色をまとめてみよう。

①



②



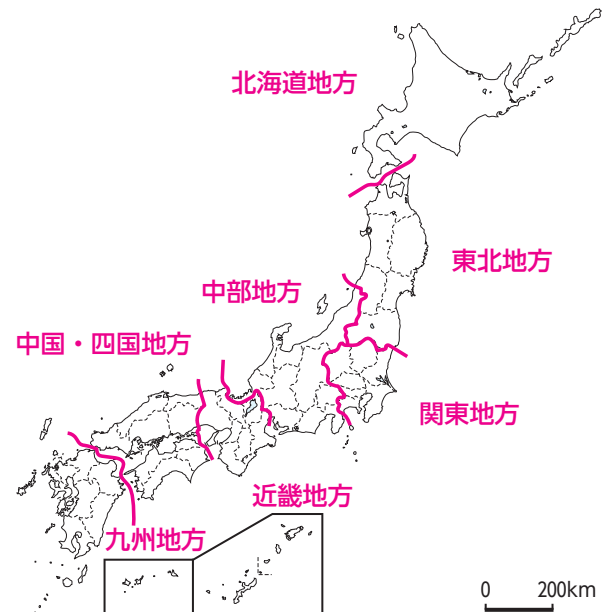
注目した視点
(例) 人が「居る」の言い方を「イル」と言うか「オル」と言うかの違い
日本の地域的特色
(例) 北海道の東部を除き、富山県、長野県の南部と愛知県より東側は「イル」を用い、それよりも西側は「オル」を用いている。沖縄では「ウン、ウイン、ブン」などを用いている。

注目した視点
(例) 雑煮のもちが「角もち」か「丸もち」の違い
日本の地域的特色
(例) 福井県、滋賀県、奈良県より東側は角もちで、それよりも西側はほぼ丸もちになっている。北海道は、角もちと丸もちが混在している。

2. 目的や基準によって変化する地域区分

(1) 7 地方区分の境を白地図に書き込み、各地方の名称と含まれる都道府県名をすべて挙げてみよう。

7 地方区分	都道府県名
① 北海道地方	北海道
② 東北地方	青森 岩手 宮城 秋田 山形 福島
③ 関東地方	茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川
④ 中部地方	新潟 富山 石川 福井 山梨 長野 岐阜 愛知 静岡
⑤ 近畿地方	三重 滋賀 京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山
⑥ 中国・四国地方	鳥取 島根 岡山 広島 山口 徳島 香川 愛媛 高知
⑦ 九州地方	福岡 佐賀 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島 沖縄

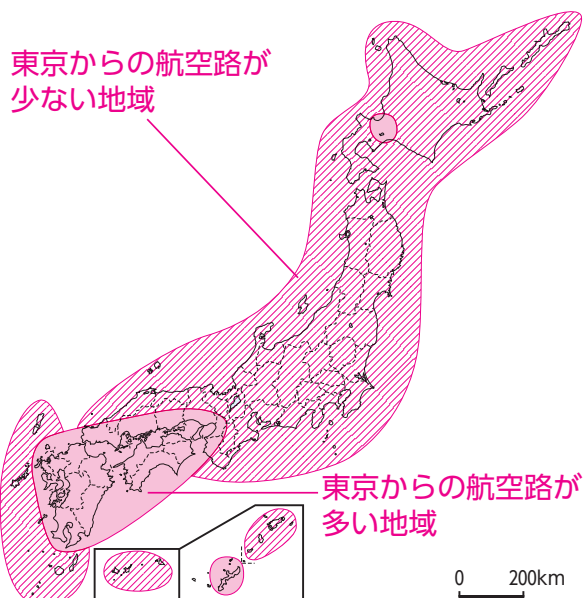


(2) 地域の特徴をつかみやすくするため、7 地方区分のほかにどのような区分ができるか、例を挙げてみよう。

(例) 中国・四国地方を山陰・瀬戸内・南四国と区分したり、中部地方を北陸・中央高地・東海のように細かく区分したりすることができる。

本時のまとめ

◆ 教科書 1 ～ 169 ページにある資料を使って日本を地域区分し、地域区分によりみえてきた日本の特色を一つ、説明してみよう。



タイトル：(例) 航空路に注目した地域区分

特色

(例) 西日本や沖縄・北海道は東京と飛行機による結び付きが強いが、名古屋辺りから東北までは、飛行機による結び付きが弱い。